

RPAの活用を検討している企業・団体様へ向け、海外ベンダーが各ツールと事例情報を提供

第3回RPAクリニック「海外ベンダーが語る世界のRPA」を開催

2017年4月5日（水）にベクトルラウンジにて

一般社団法人「日本RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）協会（英文名：Robotic Process Automation Association Japan、以下日本RPA協会）」は、RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を活用した次世代の労働力（Digital Labor）の活用を検討している企業・団体向けに、海外ベンダーによる各ツールと事例を提供し、日本型RPAの適切な活用を推進していくため、「世界のRPAの取り組み」をテーマにした第3回RPAクリニック「海外ベンダーが語る世界のRPA」を2017年4月5日（水）にベクトルラウンジにて開催いたします。

■実施背景

内閣府の「平成28年版高齢社会白書」によると、2025年には日本の人口は700万人減少し、15歳から64歳の生産年齢人口が約7,000万人まで落ち込むと予測しています。また、世界経済フォーラム(WMF)の「Global Competitiveness Report 2016-2017 (2016-2017 世界競争力レポート)」によれば、日本の国際競争力ランキングは8位であり、前年の6位から順位を下げました。

日本の生産労働人口が減少する状況において、企業がグローバルで競争力を強化するためには、業務コストの削減や生産性の改善を通じた早急な収益性向上策が求められています。

こうした時代背景を伴い、現在、日本国内・欧米の先進的な企業では、業務の生産性を高めるため競争力を生むエンジンとして「RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）」に期待と注目が集まっています。マッキンゼー・アンド・カンパニーによると、2025年までに全世界で1億人以上の知的労働者、もしくは1/3の仕事がRPAに置き換わり、活躍するとも言われています。

しかし、RPAに関する技術や人材、そしてRPAと共に働くことに関する情報が混沌としており、本協会には多くのお問い合わせが寄せられています。

今回、日本RPA協会では企業・団体様の目的に沿った適切な情報を提供し、日本型RPAを適切に推進していくため、海外のRPAベンダーを迎え、「世界のRPAの取り組み」をテーマにした第3回RPAクリニック「海外ベンダーが語る世界のRPA」を実施いたします。

■対象

- ① 業務コストの削減や生産性の改善を実現したい企業・団体様
- ② RPAを活用し自社ソリューションやサービスと組み合わせたい企業・団体様
- ③ RPA技術を活用した新規事業や共同開発を目指す企業・団体様

本セミナーでは、「世界のRPAの取り組み」をテーマに実施いたします。まず、働き方改革におけるRPA（Digital Labor）の活用についてKPMGコンサルティング株式会社 パートナー田中氏にお話しいただきます。続いて、日本において10年にわたりRPAの技術開発、保守運用における最前線に立ち、実態に携わってきたRPAエバンジェリストのRPAテクノロジーズ株式会社 CTO 大石氏を招き、現在のRPAトレンドの実態、ユーザーの苦勞と苦悩、現在進行で進む技術革新について講義していただきます。さらに、海外のRPAベンダーであるBlue PrismとUiPathの担当者をお招きし、各ソリューションについてご説明いただきます。また、RPAユーザー事例として大手総合リース企業様よりRPAの検討背景、導入における苦勞、そして導入後に実現できた業務革新について語られます。最後にRPA（Digital Labor）との向き合い方において日本の事例をRPAテクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 大角氏にご紹介いただきます。

■第3回 RPA クリニック「海外ベンダーが語る世界の RPA」 開催概要

- ・名称 : 第3回 RPA クリニック「海外ベンダーが語る世界の RPA」
- ・日時 : 2017年4月5日(水) 13時30分~17時00分(受付開始13:00)
- ・会場 : ベクトルラウンジ(東京都港区赤坂4-15-1 赤坂ガーデンシティ 18F)
- ・参加費 : 無料
- ・定員 : 70名(事前申し込み制) ※申し込み多数の場合は抽選
- ・主催 : 日本 RPA 協会
- ・詳細 : <http://rpa-japan.com/news/230>
- ・登壇者 :
 - RPA テクノロジーズ株式会社 代表取締役社長 大角 暢之 氏
 - KPMG コンサルティング株式会社 パートナー 田中 淳一 氏
 - Blue Prism Global Accounts Development Director-ASEAN and Japan Stephen P. Tickhill
 - UiPath CEO & Founder Daniel Dines
 - 大手総合リース企業
 - RPA テクノロジーズ株式会社 最高技術責任者(CTO) 大石 純司 氏

お手数ですが、出席のお申し込みは以下のセミナーページ応募フォームをご利用ください。

応募フォーム : <http://rpa-japan.com/clinic>

※お申込み締め切り : 3月28日(火) 18時00分

■第3回 RPA クリニック「海外ベンダーが語る世界の RPA」に関するお問い合わせ先

以下お問い合わせ専用フォームよりお問い合わせください。

<http://rpa-japan.com/contact>

【「日本 RPA 協会」概要】

■名称 : 一般社団法人 日本 RPA 協会(Robotic Process Automation Association Japan)

■所在地 : 〒107-6013 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル

■団体 HP : rpa-japan.com

■団体人事

- | | | | |
|---------|-------------------|------------|-------|
| ・代表理事 : | RPA テクノロジーズ株式会社 | 代表取締役社長 | 大角 暢之 |
| ・専務理事 : | KPMG コンサルティング株式会社 | パートナー | 田中 淳一 |
| | アビームコンサルティング株式会社 | 執行役員プリンシパル | 黒島 浩一 |
| ・理事 : | キューアンドエーワークス株式会社 | 代表取締役社長 | 池邊 竜一 |
| | ネットスマイル株式会社 | 代表取締役 | 齊藤 福光 |

■会員

慶應義塾大学大学院経営管理研究科

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

株式会社 IST ソフトウェア

アビームコンサルティング株式会社

SBI トレードインテック株式会社

キューアンドエーワークス株式会社

KPMG コンサルティング株式会社

株式会社ゲイト

サクサ株式会社

ナイスジャパン株式会社

ネットスマイル株式会社

株式会社パソナ

株式会社マネーパートナーズソリューションズ

優成監査法人

MoBagel, Inc

株式会社オデッセイ

株式会社ビッグツリーテクノロジー&コンサルティング

株式会社 Sprout up

※企業名・団体名等の名称については、都合上略称で記載させて頂いている場合がございます。

※順不同・敬称略